保健だより「KENKO GA ICHIBAN」

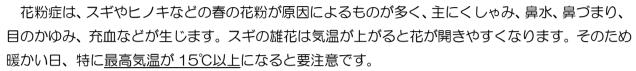
2023.2 福島工業高校 保健室

2月は、寒暖差で体調不良になりやすい時期です。病気にならないためにも、生活習慣を見直して免疫力を UP しましょう。



花粉症

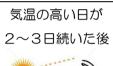




花粉が多いのはどんな日?





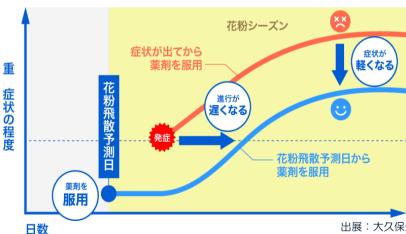




雨上がりの翌日

「症状がひどい人は、早めの服用が効果的」

2023年の福島市のピーク予想は2月下旬頃だといわれていますが、いまから準備しておきましょう。飛散前に薬を服用しておくと効果的です。



花粉がピークになるのは2 月末から3月です。花粉症の薬を選択する際には、眠気や鈍脳(インペアード・パフォーマンス)を引き起こしにくいお薬を選ぶよう注意しましょう。

耳鼻科を受診して自分に合った薬を処方してもらうのも 良いでしょう。

引用文献:アレジオン HP より

出展:大久保公裕(著)「あなたの知らない花粉症の治し方」

他にも、症状をおさえるために花粉と接触しないようにすることが大切です。「マスク」や「メガネ」「帽子」等も活用して、花粉の時期を乗り越えましょう。



~インフルエンザも流行中~

福島県でインフルエンザの罹患者が増加しています。本校でも1月にインフルエンザの感染者が22名でした。さらに、体調不良の欠席や発熱での早退者も増えています。同時にコロナウイルスもまだまだ流行していますので、感染症にかからないためにも、引き続き予防対策をしてください。登校する際には体温を測り、自身の体調確認を行いましょう。

インフルエンザの 出席停止期間

※発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで

発熱期間	0日目	1 🗆 🗎	2日目	3日目	4⊟目	5日目	6日目	7日目	888
1日間	(3.5)						出席 可能		
2日間	(30)	(30)					出席 可能		
3日間	(3)	(30)	(3)			٥	出席 可能		
4日間	(30)	(3)	(30)	(3)			出席 可能		
5日間	(30)		(3)					出席可能	
6日間		(3)	(3)		(30)	(3)			出席 可能

(😭 発熱あり

○ 発熱なし)

-学校環境衛生検査を実施しました

1月18日(水)に学校薬剤師の斎藤先生に、教室の明るさや温度、空気の検査をしてもらいました。

検査したクラスは、換気をしっかり行っており、二酸化炭素検査に問題 はありませんでした。

しかし、授業中に窓を閉め切っているとすぐに、二酸化炭素濃度はどん どん増えていきます。そうすると頭痛や気持ち悪さを引き起こしたり、空 気中のウイルスが増えたりします。そうならないためにも、各教室で適度 な換気を心掛けるようにしましょう。

※各教室に今年度設置した CO_2 モニターの数値が 1500ppm 以下になるのが目安です。





